

～検査特例※1を適用する方へ～

# 完了検査申請には、適切に工事監理された工事写真の添付と第四面の記載が必要です

※1 建築基準法第6条の3による添付図書等の省略です。(詳しくは裏面をご覧ください)

## ① 工事写真

### ●写真の撮り方は？

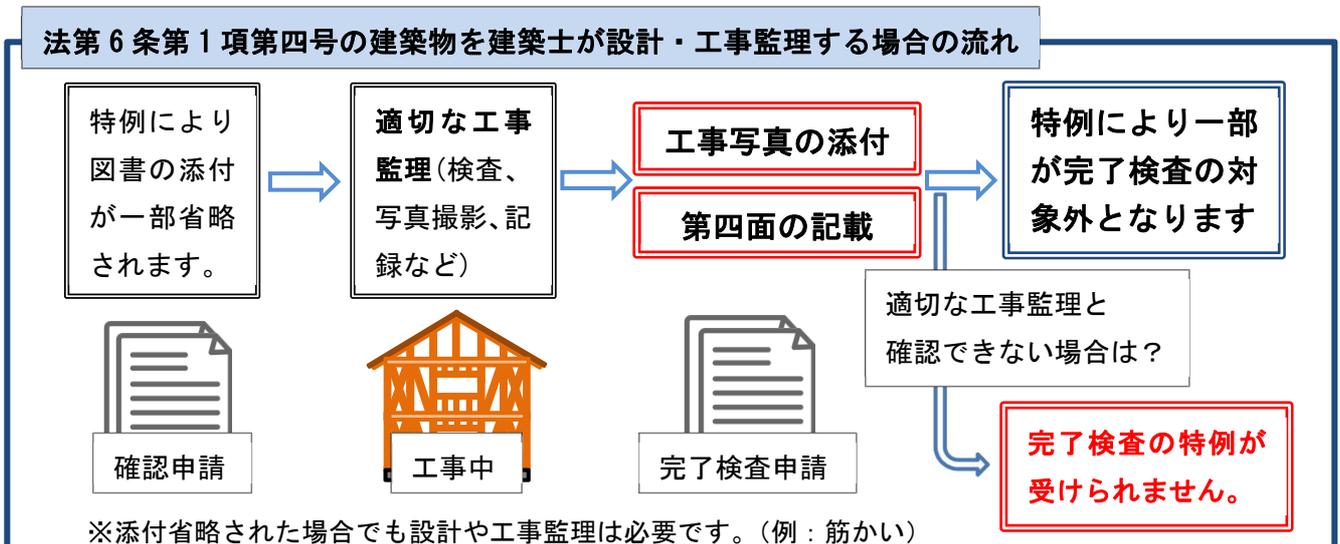
- ・ 監理者が監理したことがわかる(監理者、黒板等を写すなど)ように撮影してください。
- ・ 下表の各工程で、工事写真の内容に応じて2～4枚程度は添付してください。
- ・ 提出は工事写真提出参考様式をご活用ください。(詳しくは裏面をご覧ください)

工 程	工 事 写 真 の 内 容
①基礎の配筋の工事終了時 (RC造の基礎の場合に限る)	<input type="checkbox"/> 基礎配筋後の全景 <input type="checkbox"/> 底盤及び一般箇所(形状寸法・鉄筋径・本数・ピッチ、かぶり等)
②構造耐力上主要な軸組 若しくは耐力壁の工事終了時	<input type="checkbox"/> 柱、筋かい、耐力壁の全景 <input type="checkbox"/> 柱、梁及び桁の部材寸法、位置、仕口・継手の状況 <input type="checkbox"/> 土台、床組、火打材、アンカーボルト等の部材寸法、取付状況 <input type="checkbox"/> 筋かい・耐力壁の部材寸法、位置、仕口の状況
③屋根の小屋組の工事終了時	<input type="checkbox"/> 小屋組の全景 <input type="checkbox"/> 小屋組の部材寸法、接合金物などの取付状況

## ② 申請書第四面

### ●どのように記載すればいいの？

- ・ 監理内容がわかるように、なるべく詳細(記載例を参照)に記載してください。(詳しくは裏面をご覧ください)



## Q & A

### Q 完了検査の特例とは？

A 建築基準法第6条第1項第四号に掲げる建築物で、建築士が設計図書を作成し、建築士である工事監理者の責任において、設計図書のとおり実施されたことが確認されたものは、同法に基づく完了検査において、筋かいや仕口金物の確認など検査の一部が省略できる特例があります。

### Q 完了検査の特例を受けるためには何が必要ですか？

A 建築基準法施行規則第4条の15の規定により完了検査申請書第四面の工事監理の状況の報告等とともに、規則第4条（第4条の4の2において準用する場合を含む）に規定される3つの工程の終了時における工事写真を添付する必要があります。

### Q 工事写真はどのように撮影すればよいですか？

A 工事名、撮影年月日、工程名及び撮影部位等を表示した小黒板等を入れ、できる限り工事監理者が確認中の状況を撮影してください。なお、工事監理者自ら撮影を行った場合、又は写真、報告などにより確認を行った場合など工事監理者が写真に写っていない場合には、写真提出用紙に工事監理者の記名及び押印を行ってください。

### Q 工事監理者を入れて写真を撮影する必要があるのですか？

A 完了検査の特例を受けるためには、法第7条の5の規定より建築士である工事監理者によって、設計図書のとおり実施されたことが確認されたことが必要であるため、それを確認する方法の1つとしてお願いしています。

### Q 写真の添付がない場合や、完了検査申請書第四面（工事監理の状況）の記載が不十分な場合に完了検査はどうなりますか？

A 工事監理者に監理状況について聞き取りや報告を求めますが、最終的に工事監理者によって設計図書のとおり実施されたことが確認されていないと判断した場合には、検査において特例が適用されません。この場合は特例なしとして検査する必要があるため、建築確認申請時に添付を省略した全ての設計図書の提出に加えて、工事に係る書類等の検査を受けていただく必要があります。

### Q 完了検査の特例が適用されない場合の工事に係る書類等の検査とは？

A 鉄筋・木材・仕口金物等の品質証明、コンクリートの強度試験結果報告書、防火設備の認定証、設備機器の性能表 等があります。

### Q 完了検査申請書第四面はどのように記載すればよいですか？

A 各工事項目の監理内容がわかるように、また、照合方法では照合した日付を記載するなど、記載例にならい、なるべく詳細に、具体的に工事監理の状況を記載してください。

### Q 工事監理を実施するために参考となる図書はありますか？

A 以下の資料等を参考に、適正な工事監理に努めてください。

『工事監理ガイドライン』（平成21年9月1日 国土交通省 策定）

URL [https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku\\_house\\_fr\\_000019.html](https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_fr_000019.html)

『建築構造審査・検査要領 -実務編 検査マニュアル- 2012年版』

（日本建築行政会議 編集）

一般財団法人 建築行政情報センターにて取り扱っています。

—お問い合わせ先—

三重県 県土整備部 建築開発課 TEL 059-224-2709

様式等のダウンロード：URL <http://www.pref.mie.lg.jp/JUTAKU/HP/kentiku/kakunin/kanryo.htm>

# 工事完了検査申請書チェックリスト(監理者用)

工事完了検査申請書提出時の自己チェックにご活用ください。

## 1. 完了検査申請書第一面～第三面の記載について

- 必要事項を全て記載しているか。
- 記載内容が、建築確認申請書と相違ないか。
- 変更の有無について確認し、軽微な変更がある場合、変更事項を第三面に記載しているか。  
また、図面等の変更事項の適法性を確認できる資料を添付しているか。
- ※完了検査申請書の申請日は、工事完了日以降の日付となっているか。(法第7条第1項)
- ※完了検査申請日は、工事完了後4日以内の日付となっているか。(法第7条第2項)  
※指定確認検査機関に完了検査を依頼する場合は、工事完了後4日以内までに依頼しているか。

## 2. 完了検査申請書第四面の記載について(工事監理の状況【参考様式】参照)

- 当該建築物に必要な事項について、漏れなく記載しているか。
- 当該建築物に不要な事項について、誤って記載していないか。
- 確認を行った部位、材料に不足はないか。
- 確認を行った部位、材料で、不要な部位、材料について、誤って記載していないか。
- 照合を行った設計図書は、適切か。
- 照合方法を具体的に記載しており、内容が適切か。
- 照合結果が「適」であるか。
- 照合結果が「不適」の場合は、建築主に対して行った報告内容等を記載しているか。

## 3. 工事写真について(工事写真提出参考様式参照)

- 必要な工程の写真を添付しているか。  
 基礎配筋工事終了時     軸組工事終了時     小屋組工事終了時
- 各工程のチェックに必要な部位を撮影した写真を添付しているか。
- 写真に工事名、撮影年月日、工程名及び撮影部位を表示した小黒板を入れて撮影しているか。
- 写真に工事監理者の確認中の状況を入れて撮影しているか。なお、工事監理者自らが撮影した場合又は写真、報告により確認を行った場合等は、工事監理者の記名、押印をしているか。
- 工事監理者が、撮影箇所を把握しているか。

### ◆ 検査の特例の適用確認 ◆

- 工事監理者が、必要な資格をもった建築士であるか。
- 第四面を適切に記載しているか。
- 必要な工事写真を添付しているか。

建築基準法第6条第1項第4号に掲げる建築物で、建築士が設計図書を作成し、建築士である工事監理者によって、設計図書のとおりを実施されたことが確認されたものは、完了検査において、工事に係る書類等の検査が不要になる特例があります。

しかし、工事写真の添付がない場合や、完了検査申請書第四面(工事監理の状況)の記載が不十分など、工事監理が適切に行われていないと判断されるものについては、検査の特例が適用されないため、建築基準法関係規定に適合することを確認するために必要な全ての設計図書の提出(施行規則第4条の15)に加えて、工事に係る書類等の検査を実施する必要があります。

従って、検査機関においては、検査の特例の適用にあたって、工事監理が適切に実施されていたかどうかを完了検査申請書や工事写真等で十分チェックする必要があります。